平成２８年第８回大仙市教育委員会定例会議事録

平成２８年第８回大仙市教育委員会定例会を平成２８年８月２２日（月）午後２時から大曲図書館において開催した。

出席者

教育長　吉　川　正　一
委　員　風　登　森　一
　　伊　藤　　良
　　竹　原　まゆみ
　　工　藤　浩　一

説明員

教育指導部長	伊　藤　雅　己
生涯学習部長	山　谷　喜　元
教育総務課長	判　田　　基
教育指導課長	佐　藤　英　樹
教育研究所長	佐　藤　厚　子
生涯学習課長	山　崎　文　幸
文化財保護課長	細　川　良　隆
スポーツ振興課長	伊　藤　優　俊
学校給食総合センター所長	杉　山　光　行
総合図書館長	高　見　正　信
総合市民会館長	今　井　　聰
花館公民館長	寺　村　彰　浩
神岡中央公民館長	黒　川　　博
西仙北中央公民館長	小山田　幸　哉
中仙公民館長	草　薙　栄　良
協和公民館長	佐々木　　稔
南外公民館長	今　野　徳　吉
仙北公民館主幹	風　登　紀　英
太田公民館長	煤　賀　康　典

書記

教育総務課参事　田　口　広　龍

付議案件

議案第30号　教育に関する事務の点検・評価報告書案について

吉川教育長

委員の皆様、お忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、鈴木委員から欠席の届出がございました。しかし、定足数は満たしておりますので、会議は成立いたします。書記に田口参事を指名いたします。

ただいまから、平成２８年第８回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

早速、教育長報告に入らせていただきます。資料の１ページを御覧ください。

最初に特色ある教育活動ですが、今年も８月４日、５日に市内１８名の中学生が「コロンブスの卵わくわくサイエンス事業」に参加し、筑波宇宙センターや産業技術総合研究所、日本科学未来館、５日には千葉大学医学部を訪問し、様々な最先端科学等に触れてきております。また、８月１９日に実施された中学生サミットでは、来年１月に予定されている中学生議会を見据えた地域活性化への中学生の取組や未来の大仙市への思いなどが話し合われました。

スポーツ関係では、スポーツ少年団や中学生が全国大会や東北大会に出場しました。どのチームも良く頑張ってくれました。特にバレーボールで大曲ウイングスＪｒ．スポーツ少年団が見事、準優勝という快挙を成し遂げております。

研修関係では、８月２日に教職員研究集会が開催され、その中の全体会において、ふるさとの文化財についての講演や地域活性化に一役買っている児童生徒の様々な活動などが紹介されました。今後も、子供たちの力が少しでも地域に元気を与えられるよう大仙教育メソッドを進めてまいりたいと思います。

県外視察関係ですが、仙北中学校の２名の先生が要請に応じて北海道や宮城県で授業等を行ってきております。北海道へは昨年も同じ方が要請されて行ってきております。

次に社会教育関係では、８月１５日に６７２名の参加を得て今年度の成人式が行われました。今年は、アトラクションとして早稲田大学の応援部による応援披露があり、成人式を盛り上げていただきました。

その他、今年も各地区の夏祭り等に多くの小・中学生が参加し、盛り上げてくれました。「地域活性化に寄与できる子ども」として今後も多くの参加を働きかけたいと思います。

文化財関係では、８月３日に払田柵跡古代体験フェス2016が開かれ、子供たちが木簡づくりや火おこしなどの体験活動を行いました。

社会体育関係では、今年もスポーツ合宿が数多く訪れ、８月には９団体が本市で合宿を行っております。また、オリンピック関係では、カナディアンカヌーの佐々木兄弟は惜しくも予選敗退、パブリックビューイングで声援した男子マラソン佐々木悟選手は健闘しましたが、第１６位でした。オリンピック期間中、各種目での日本の活躍に毎日寝不足の日々でしたが、元気と勇気を与える素晴らしいオリンピックだったと思います。４年後の東京オリンピックが本当に楽しみです。

なお、大曲工業高校の甲子園出場には、副市長と共に応援に行ってまいりました。残念ながら１対６で勝利とはなりませんでしたが、ヒットの数では花咲徳栄高校と同じ本数で、あと一本欲しかった惜しい試合でした。

児童生徒の安全・安心面では、特に大きな事故等はございませんでした。ただ、今日の夕方から近づいてくる台風９号が心配です。まだ、学校は始まっておりませんが、学校被害等の情報を提供するようお願いしているところであります。以上であります。
次に、各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきます。教育総務課長、お願いします。

教育総務課長
教育総務課は、３項目掲載しております。いずれも、定例的な会議となっております。以上でございます。

吉川教育長
次に、教育指導課長、お願いします。

教育指導課長
教育指導課では、７項目記載しております。主なものにつきましては、ただいま教育長から詳しく報告していただきました。以上です。

吉川教育長
次に、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長
６項目記載しております。教育長から報告がありました事業以外の「こどもカメラマン教室」についてのみ報告させていただきます。国民文化祭の継承事業として実施している事業です。今年は８月１日に藤木小学校、翌２日に協和小学校を会場に開催しております。４６名の子供たちが参加し、市内写真愛好家の方々の指導の下、写真撮影をしております。以上です。

吉川教育長
次に、文化財保護課長、お願いします。

文化財保護課長
文化財保護課は、６項目記載のとおりでございます。

吉川教育長
次に、スポーツ振興課長、お願いします。

スポーツ振興課長
スポーツ振興課、７項目でございます。夏の甲子園で大曲工業高等学校の試合をパブリックビューイングさせていただきました。約１４０名の方々から集まっていただき、大変盛り上げていただきました。それから、首都圏大学等の夏季合宿についてですが、次のペ

ージを御覧ください。御覧のように１１団体が合宿を行っております。中でも早稲田大学応援部は、１９０名が１０日間にわたり合宿を行っております。この間、成人式のエールパフォーマンスに加えまして、総合練習の公開、また、成果発表会など各地域の方々との交流を深めていただいております。以上でございます。

吉川教育長
　次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

学校給食総合センター所長
　学校給食総合センターでは、１０項目記載しております。内容は、ほとんど研修会となっております。以上です。

吉川教育長
　次に、総合図書館長、お願いします。

総合図書館長
　総合図書館、６項目でございます。記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
　次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長
　総合市民会館、１項目記載しております。記載のとおりであります。以上です。

吉川教育長
　次に、花館公民館長、お願いいたします。

花館公民館長
　花館公民館は、１１項目記載しております。この中で、９月４日に予定しております大曲地区の大運動会の全体協議を３地区において開催しております。また、その前後に敬老会もありまして、１年で最も忙しい時期となっております。以上です。

吉川教育長
　次に、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館長
　神岡中央公民館は、８項目記載しております。記載のとおりです。以上です

吉川教育長

次に、西仙北中央公民館長、お願いします。

西仙北中央公民館長
西仙北中央公民館は、９項目のうち「第３回亀田街道・雄清水まつり」について、御報告いたします。８月７日に２３０名ほどの市民にお集まりいただきまして、盛会裏に終えております。以上です。

吉川教育長
次に、中仙公民館長、お願いします。

中仙公民館長
中仙公民館は、１０項目記載しております。記載のとおりでございます。

吉川教育長
次に、協和公民館長、お願いします。

協和公民館長
協和公民館は、３項目記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
次に、南外公民館長、お願いします。

南外公民館長
南外公民館では８項目挙げております。昨日のリオオリンピック男子マラソンのパブリックビューイングには、皆様方から御協力をいただきまして盛会裏に終えることができました。入場者数は、２８０名でした。以上です。

吉川教育長
次に、仙北公民館、お願いします。

仙北公民館主幹
仙北公民館は５項目挙げておりますけれども、親子陶芸教室と暮らしの達人講座「木はがきづくり講座」については、子供たちの夏休みに合わせた工作として出せる講座ということで、いずれも申込期限前に定員となる好評の講座でした。以上でございます。

吉川教育長
最後に、太田公民館長、お願いします。

太田公民館長
太田公民館は１０項目ですが、太田地域の花いっぱいコンクールということで、明日、

団体、職場等のコンクールの３４団体、家庭花壇の部の８１件の審査を予定しております。それから、第２４回太田花だんフェアが８月２７日から９月４日までの１週間、開催します。たくさんの方々から御来場いただければと思います。以上でございます。

吉川教育長
　以上、各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきました。ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

伊藤委員
　大学等のスポーツ合宿が盛んに行われているようですが、誘致に際しては人脈とか、地域との結び付きとか、大学との結び付きとかで選定されるものでしょうか。どのような方法で決まるものでしょうか。

スポーツ振興課長
　誘致に至る経緯は、団体によってそれぞれです。例えば、早稲田大学については市内のＯＢの方の人脈を使ってですし、横浜商科大学や東京学芸大学については市町村合併前の旧神岡町や旧太田町時代から続いてきているというものもあります。大学側からホームページを見て問い合わせがある場合もありますが、半分以上は営業をして誘致しているというのが現状です。

伊藤委員
　申込みが多くて断っているという状況ではないんですね。

スポーツ振興課長
　断っている場合もあります。といいますのは、どこも合宿を行いたい時期が８月に集中しますので、活用施設と宿泊施設がセットで確保できないと合宿はできません。合宿のスケジュールが合えばいいんですが、大学側でもスケジュール的に譲れない部分もありますので、その場合は成立しないということになります。スケジュール的には、リピートしてくれている大学を優先しています。

伊藤委員
　昨年もお聞きしたような気がするんですが、市から補助金とか出ているものでしょうか。

スポーツ振興課長
　市からは出ていません。ただ、１年目についてのみ県の補助制度があります。

風登委員
　関連して伺います。さっき、階段を昇ってくる途中で気づいたんですが、「スポーツ合宿は大仙市で」といったポスターがありましたが、あれは例年作成されているものでしょうか。

スポーツ振興課長
　あれは初めてです。

風登委員
　そのポスターを大学なりに送ってＰＲ活動をし、営業を行ったということでしょうか。

スポーツ振興課長
　ポスターは初めてだったんですが、パンフレットは２年ぐらい前から作成しておりまして、それを大学とか旅行会社のほか、心当たりのあるところに送っております。

風登委員
　ＰＲ活動としてはいいなと思います。それから、先ほどのお話の中で、いくつか断ったということですが、どのくらいだったでしょうか。

スポーツ振興課長
　二つは断っています。断ったというよりも、交渉の中でスケジュールなどの折り合いがつかなかったということです。

風登委員
　分かりました。早稲田大学応援部は１９０人が１０泊ということでユメリアだったそうですが、そんなに泊まれるんですか。

スポーツ振興課長
　ユメリアの正規の宿泊定員は、六十数名です。応援部は、３食１９０人が一堂に会して食事を摂らなければならないということだそうでありまして、これに対応できる施設は本市ではユメリアしかないということであります。普段、食事会場でない部屋も全て使って対応しております。

風登委員
　１９０人も利用していただけるというのは素晴らしいことですね。
　話は変わりますが、大仙ふるさと博士育成事業についてです。２、３人の大人の方からいい事業だなと言われましたし、子供たちの活動に触れましてかなり期待できるんじゃないかなという予感がしました。活動が広がっていくことを期待したいと思います。夏まつりに参加した子供が「印」が欲しいんだということで、頑張っていました。以上です。

吉川教育長
　よろしくお願いします。ほかにございませんか。

各委員（なし）

吉川教育長
　それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。
　次に、付議案件に入ります。議案第３０号「教育に関する事務の点検・評価報告書案について」を議題といたします。教育総務課長、説明をお願いいたします。

教育総務課長
　それでは、資料９ページを御覧ください。最後のページでございます。議案第３０号「教育に関する事務の点検･評価報告書案について」であります。この報告書案につきましては、別冊でお配りしておりますので、それを御覧いただきたいと思います。
　別冊の１ページを御覧ください。この報告書は、下の参考欄にありますとおり地方教育行政の組織及び運営に関する法律第２６条の規定により、教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検・評価を行い、その結果を報告書として取りまとめ、議会に提出するとともに、公表することを義務付けられているものでございます。
　次に、２の点検・評価の実施方法であります。点検・評価の対象とした事務は、平成２７年度に実施した事務のほか、大仙市総合計画、新しい時代の学校教育だいせんビジョン、大仙市生涯学習推進計画又は大仙市スポーツ推進計画に基づく同年度に実施した事業のうち、全ての事業を評価対象とすることは時間的に困難であるため、任意で選定した１７事業を対象としました。事業の選定に当たりましては、原則、前年、前々年で選定した事業とは別のものを選定しております。
　次に点検・評価の方法につきましては、選定した１７事業ごとに各所属長が「事務事業の点検・評価表」を作成して自己評価を行うとともに、外部評価委員による外部評価をいただいております。外部評価委員には、秋田大学教育文化学部教授　佐藤修司氏、社会教育委員　鈴木三郎氏､前の大曲小学校長でペアーレ大仙センター長の毛利博信氏の３氏に、昨年に引き続いてお願いいたしました。
　２ページを御覧ください。教育委員会の会議の開催状況及び審議の件名を２ページから４ページまでに記載しております。会議の開催回数は、毎月の定例会のほか臨時会を３回開催し、合計１５回開催いたしました。このうち１０月の定例会は、和ピアにおいて移動教育委員会として実施しております。また、議案件数については、５０件となっております。
　４ページには、教育長と委員の活動状況及び研修状況を掲載しております。全小・中学校の入学式、卒業式への出席や公民館訪問、学校訪問をしていただいております。昨年度の委員研修は、秋田県市町村教育委員会連合会や秋田県都市教育長協議会主催の各種研修会に参加したほか、市独自の研修会といたしまして１０月２６日に協和地域の荒川鉱山跡地と大盛館を視察研修しております。また、今年２月には、大仙仙北美郷教育委員会連絡会に参加し、仙北市と美郷町の皆様と意見交換や情報交換を行っております。
　５ページには、市長が主宰する総合教育会議の開催状況を記載しております。今年１月２８日に新教育委員会制度に基づく大仙市で初めての総合教育会議が開催されました。協議案件としましては､大仙市総合教育会議運営要綱案､大仙市総合教育会議傍聴人要綱案、それから、いわゆる教育大綱案について協議しております。

６ページから２２ページにかけましては、先ほど申し上げました任意で選定した１７事業の「事務事業の点検・評価表」になります。

外部評価委員会は、去る６月２２日と７月２７日の２回開催しております。６月の１回目の会議におきましては、点検･評価表ごとに事業の目的、事業の実施状況、自己評価、課題等について所属長から外部評価委員に説明した後、外部評価委員の皆様から口頭で御質問や御意見をいただきました。７月の２回目の会議では、各委員からの評価を伺うとともに、意見交換を行ったところであります。各事業に対する外部評価につきましては、各点検・評価表の一番下の欄に掲載しております。それから、総評を２３ページと２４ページに掲載しております。

以上、御説明申し上げましたが、今年度の「教育に関する事務の点検･評価報告書」として御承認いただきますよう、よろしく御審議の程お願いいたします。

吉川教育長

これについてどの分野でも構いませんので、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

風登委員

教育総務課の奨学金についてお聞きしたいんですが、外部評価の有識者の意見として大仙市に就職した者については免除とか、若者の大仙市への定住につなげる免除制度の整備とか意見が出されているようですが、こうした制度を設けるためにはどんな手順を踏むことになるんですか。

教育総務課長

現在、本市の奨学金では、平成２３年３月から平成２７年３月までに４年制大学を卒業する奨学生が、大学卒業後原則として５年以上大仙市に住民登録し、かつ、秋田県内に本社を置く事業所に就職し、又は自営業に従事している場合は、貸与した奨学金の半額以内の償還を免除するという制度があります。これは、必要な条例改正を行った上で実施しております。また、県では県内の移住、定住を促進させることを目的に、来年度から奨学金の補助制度を実施します。現在、本市でもこれと連動した補助制度を設けるべく庁内の協議を進めようとしているところです。

吉川教育長

今、課長から県の奨学金の補助制度について触れられましたが、課長、もう少し県の補助制度の内容を御説明願います。

教育総務課長

はい、簡単にいいますと、県では平成２９年度から県内に就職した人を対象に、県が定めた奨学金に係る年間の償還金の原則３分の２を個人ごとに３年間補助しようというものであります。県内各市町村でも、残りの３分の１を補助しましょうとか、県の補助が終わった４年目以降に補助しましょうとか、いろいろな軽減策を検討しているようです。先ほ

ども申し上げましたが、本市でも検討しているところです。

風登委員
　分かりました、２点目よろしいでしょうか。神岡中央公民館とか、協和公民館は類似事業は近隣の公民館相互の情報交換に努めて連携をというような課題を掲げていまして、これに対し、有識者は是非連携を進めてくださいというようなコメントが載っているんですが、具体的に進めているものでしょうか。

吉川教育長
　神岡中央公民館長、代表してお答えください。

神岡中央公民館長
　メソッドにも連携ということがございまして、高齢者学級などはどこの公民館でも行っておりますが、行事報告にも記載しておりますとおり８月３日に西部地区公民館連携会議を開きました。社会教育、スポーツ担当などの職員が３分科会に分かれてどういった連携が可能なのか検討したところでして、なかなか人間関係の問題とかありまして難しい点もあるようですが、まず、できることから進めていこうと思っております。今後も協議を進めてまいります。

風登委員
　ただいま、西部地区の連携会議といわれましたが、以前からやっているものですか。

神岡中央公民館長
　今年度、初めてです。

風登委員
　動き出したということですね。

吉川教育長
　大仙教育メソッドには、まず学校とそれ以外の教育機関との連携もさることながら、機関間の連携ということで、各公民館ではいろいろな講座を行っているんですが、中にはすごくいい講座があって、例えば他の地区の方がこうした講座に参加したいということであれば、参加できるようにしたいということであります。
　ほかにございませんか。

伊藤委員
　個々にではなくて１７事業全てについてお聞きしたいんですが、外部評価委員の３人の方が評価するに当たって、大量の資料を渡されても大変だと思うんですね。例えば、外部評価委員会の審査に当たっては、それぞれの点検・評価表の一番下の評価欄を空欄にしたものを３人の方に提出して見ていただくぐらいであれば、何とかできるだろうと思います

が、大量の資料をお渡しして審査していただいたものでしょうか。

教育総務課長
　外部評価の資料としては、伊藤委員がおっしゃったように点検・評価表の評価欄を空欄にしたもので、御審議いただきました。

伊藤委員
　やっぱりそうですよね。それでいいんだと思います。このほかに大量の資料を渡されても、外部評価委員も大変なことだと思います。これからも、こんな形で評価していただければいいと思います。

吉川教育長
　工藤委員、初めて見るもので大変でしょうが、何かございませんか。

工藤委員
　学校給食総合センターさんにお聞きします。３０年度を目指して全ての学校給食センターのハサップ認証を取得するということのようですが、実際、やってみてどうでしょうか。

学校給食総合センター所長
　現在、五つの学校給食センターのうち三つのセンターがハサップを取得しております。実際やってみて、調理員の衛生管理についての意識がすごく高まったと思います。調理作業時間が長くかかるというデメリットもありますが、慣れれば早くできるようになります。一番大きなところは、調理員の意識向上が図られたということだと考えております。

吉川教育長
　チェック項目もかなり多いので、大変だと思います。県内でもこのハサップを取っているのは、本市のほか横手市ぐらいだと思います。
　竹原委員、せっかくですので、何かございませんか。

竹原委員
　嶽雄大学についてですが、高齢化で多分、高齢者の人数は増えていると思うんですが、受講者の人数が毎年減っているので、高齢者の興味とかニーズとか把握されているものでしょうか。

吉川教育長
　高齢者の受講者数は、高齢者が増加しているにもかかわらず、実際の参加は減っているようです。生涯学習課長、これをどのように分析していますか。

生涯学習課長
　各公民館のいろいろな講座につきましては、今、お話がありましたとおり高齢者は確か

に増えておりますが、ただ、いわゆる団塊の世代といわれる方々が自分でそれぞれの趣味を持っていることで、なかなか公民館の講座に参加して活動を共にするというのが、あまり得意な年代ではないのかなと思います。いろいろ声がけ等はしているんですが、意識の違いがあるのかなと考えております。ただ、各生涯学習施設におきましても、新たな利用者のニーズ、要望等に応えて新たな講座を開設するなど工夫をしてなるべく受講者の数が増えるように努めてまいりたいと考えております。

吉川教育長
　先ほど来、お話が出ているように他の地区の講座にも参加できるような仕組みを作るのも一つの手だと思いますし、各公民館の連携を強めていきたいと思います。
　ほかにございませんか。

各委員（なし）

吉川教育長
　皆様、よろしいでしょうか。
　それでは、本案は原案どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員　（異議なし）

吉川教育長
　それでは、本案は、原案どおり承認することとします。
　次に、次第の５番その他に入らせていただきます。皆様、何かございましたら、お願いいたします。

教育指導部長
　全国学力・学習状況調査の発表の日程についてです。当初８月２９日を予定しておりましたが、集計の方でミスがあったようでして９月にずれ込むということになりました。発表になりましたら、改めてお伝えしたいと思います。

吉川教育長
　情報が入り次第、委員の皆様には御報告させていただきます。
　ほかにございませんか。

（なし）

吉川教育長
　ないようですので、教育総務課長から、次回の日程についてお願いします。

教育総務課長

９月の定例会の日程についてです。９月２９日木曜日午後２時から、ここで開催したいと考えております。

吉川教育長
次回の定例会は、９月２９日木曜日の午後２時からということで、皆様いかがでしょうか。

各委員（異議なし）

吉川教育長
では、次回の定例会は、そのようにさせていただきます。
本日の日程は、全て終了いたしました。以上で、定例会を閉じさせていただきます。
ありがとうございました。